



参議院選挙

—こどもの未来・地方の発展無くして、国の繁栄無し!—

園児のはじけるような笑顔と躍動のステージに、わが子に声援をおくる姿がほほえましい。まさにステージと観客席がとけあった感動の発表でした。隣のおばあちゃん黒井さんは、お孫さんが出場すると身を乗りだし拍手し、そっと目頭を押さえた…。

大和地域の保育園・幼稚園の年長者が一同に会しての「こどものつどい」が初めて開催され出席する。園児の天真らんまんの顔、まっすぐな心、あどけない純の姿に触れ、政治家はこの子ども達の将来のための政（まつりごと）でなくてはならないと強く思った。

今、日本列島は、ボリュームがますます上がり選挙一色である。各党入り乱れ、党利党略の選挙戦の感がある。憲法改正、教育再生、格差是正、少子高齢化、政治と金、税制、外交や拉致、景気回復、そして一番関心の年金問題と多くの争点や課題が山積みしている。7/1に党首討論が行われ、「消えた年金」の処理で安倍首相は「最後の一人まで支払う」と話し、小沢代表は「国の責任で全額支払う」と語り、かみ合わなく非難の応酬に終始した。

政治家は「直江兼続公」に学べ！と声を大にして訴えたい。私利私欲、党利党略、弱者を切り捨てる今の政治…。兜に「愛」の文字を掲げ、あの戦国の世で「民・義・故郷」をまつりごとの中核にすえ政治をおこなった兼続公。その政治手腕は天下人の豊臣秀吉や徳川家康らを魅了し、もっとも恐れられていたという。

市民が安心して暮らせるという身近な視点、格差是正・教育再生・少子化対策など、非難の応酬でなく政策で競う参議院選挙であってほしいと願う。

小泉政権を引き継いだ安倍政権、小泉政治を軌道修正し、「美しい・強い国」日本再生のために堂々とすすんでほしい。



6月議会 井口市長所信表明 (抜粋)

南魚沼市健康推進員を区長さんから推薦頂き全行政区に置くことができた。市民一人一人が「自分の健康は自分でつくる」をスローガンに取組む。

基幹病院の進捗と併せ、地域完結型の保健医療体制の構築を進めるため、仮称「健康の杜構想」としてプロジェクトにより検討する。

小学校では、総合的な学習の一部を「国際科」として、国際大学と連携して、国際理解教育を進めていくための「教育特区」を申請するべくすすめている。中学生では、アメリカへのホームステイを20人程度来年度から実施する。

(市政懇談会で話す)

新体制(副市長制、部長制)本庁方式に移行し、併せて市民センターの設置により、市民へのサービスの落とさないように行政窓口の充実を図る。これまで、大きな支障もなく現在に至っている。

現代の日本人が忘れかけている直江兼続公の「義と愛」による愛民の精神を持ち続け、生きがいと魅力あるまちづくりに全力で取組むと結ぶ。

● 一 般 質 問 ●

先に通告致しました2点について質問いたします。

NHK大河ドラマ 「直江兼続公」について

最初に、2009年NHK大河ドラマに放映が決まった「直江兼続公」について質問する。11年間誘致活動に、ご尽力されました皆様に改めて敬意と感謝を申し上げます。

4月26日放映が決定するや、市長はいち早く米沢市長を訪問し、甲府市ほか風林火山関連を視察した。又、県知事及び県内3市長でNHK本社を訪問。そして、庁内にプロジェクトチームを立上げ、今日まで3回の庁内プロジェクト会議を開催。又、関係5市との連携会議も行う。この6月25日月曜日には、原作者火坂雅志先生の講演会を開催し、引き続き「大河ドラマ・兼続公地域実行委員会」の発足を見る。その行動に市長の、大河ドラマにかける熱き強い思いが伝わってくる。

直江兼続公が生きた時代は、子が親を討ち、肉親同士でも命をかけてあたらしく戦国時代。天下捕り、利のためには、人を欺き、裏切りも日常の乱世において「愛」という

文字を兜に掲げ「義」を貫いた武将が直江兼続公だ。そのドラマを手がける人は、現在放映中の連続テレビ小説「どんど晴れ」と同じ小松江里子さん。NHK大河ドラマ初執筆となる小松さんは、直江兼続の人生、その生き方そのものを、今までにな



直江兼続公の兜

い戦国武将として描きたい。そして、兼続の年上女房であるお船も、そんな凛とした妻として登場させ、夫婦のあり方も描いてみたいと書いている。今失われている「日本人の品格」を直江兼続公に見たと言う。その品格が育った幼少期にスポットを当てたいと…。

どのようなドラマに、どんな展開になるのだろうか。お船に恋心を抱き、六日町の舟着き場から舟に乗り冬の魚野川を二人で下るシーンはどんな風に描かれるのだろうかと思うと、今から胸がワクワクしてくる。

今、当市は観光産業をはじめ地域経済が低迷しており、このNHK大河ドラマの放映は国体や各種イベントの比ではない。市長も話しているように、南魚沼市を全国に売り出す千載一遇の二度と来ないビッグチャンスであり、この好機を生かすも殺すも市長をはじめ私たちである。地域経済の活性化と南魚沼市の将来のために井口市長の責務は重大だ。

庁内プロジェクト、地域実行委員会も不可欠である。直接市長の事務局的な働きをするのは庁内プロジェクトだと思うが、今、当市は財政健全化という大命題や国体の開催、通常業務、そして本庁方式と多くの課題がある中で、積極的に果敢にアイデアや企画そして、俊敏な行動ができるのかと言うと、現体制では疑問だ。

国体開催については国体準備室と選任の職員を4名配置しておく。国体は競技種目が2種目と決まっており、当市で独自の企画、全国へのPRもしなくてもいい。

そういうことから考えると、私は兼任でない専門の体制「NHK大河ドラマ・直江兼続公推進室」として、次長か課長を兼務で室長にして、国体並みの選任体制が必要と思うが市長の考えを伺う。

そして、市長はこのNHK大河ドラマ放映で何人の観光客が当市を訪れると期待しているか。市長の目標を伺う。

〈市長答弁〉

この機会に、全市民が地域の歴史、直江兼続公の

30日	29日	27日	26日	25日	24日	23日	20日	18日	17日	16日	14日	13日	12日	9日	8日	6日	3日	2日	6月	30日	29日	28日	27日	25日	24日	23日	22日	19日	17日	16日	14日					
大和地域こどもの集い	大和中学評議員会	防災対策講演会	KJ学校評議員会	JA政策提案研究会	小宮山氏叙勲を祝う会 「天地人」講演会実行委員会設立総会	毘沙門堂おせつたいの会総会	大和自民党役員会	社会厚生委員会	KJOB妻有の会	KJOB妻有の会	佐藤のぶあき南魚総決起大会	市自衛隊協力会総会	毘沙門通り懇談会視察	定例議会	県農技大同窓会	海外研修会やまと	議会運営委員会	東京やまと会総会	25周年記念式典	北里大学保健衛生専門学院	8月	八色町づくり協議会	第一回臨時議会	社協評議委員会	魚沼KJOB保護者会設立総会	自民党浦佐分会役員会	本町商店会総会	裸押合記録保存実行委員会	議会運営委員会	県知事タウンミーティング	浦佐小学校運動会	20日財政研修会	KJ大樹の会役員会	南魚沼市・セルデン町姉妹都市25年事業	市自衛隊協力会理事會	浦佐婦人会OB会

ことを再認識し、市民全体で取組む体制にする。そして、直江兼続公を市の教育に生かしたい。一番は一過性の観光事業や教育活動であってはならない。

新たに専任の組織を作らなくても、庁内プロジェクトと実行委員会に対応できると思う。

そして、観光客の誘致は期待も込めて50万人以上を目標とする。



25年を迎えた国際大学

学園都市構想について

私が直接、市長から学園都市構想の話聞いたのは、6月3日東京上野の精養軒で開催された第19回「東京やまと会」総会で、魚沼基幹病院の設置と併せて、「学園都市構想」での町づくりが、皆さんのふる里で着々進められている旨の挨拶があった。正直その話を聞いたときは私自身も嬉しかった。大和地域では、子ども達の将来の夢と希望のために、「学園都市」を核とした、町づくりをすすめてきた。

合併に当り、けんけんがくがく協議したであろうが、第1次南魚沼市総合計画から学園都市構想は姿を消し、国際大学・北里大学保健衛生専門学院との交流や連携・活用を図る、の記述にとどまっているのを見たときは愕然とした。

子ども達のためにと15,000人の大和地域の皆さんが進めてきた学園都市構想をこのまま埋もれさせてはいけない。この事は大和地域のみならず南魚沼市の新しい顔になるはずだ。どうかかしくなくてはならないと思うと気が焦った。

そういう矢先に、国際大学、北里大学保健衛生専門学院が25年を迎えるという。その準備のために昨年の8月24日に「大学と共働の新しいまちづくり」協議会が発足した。そしてその事を加速させたのが、昨年の9月21日に当市で開催された泉田知事とのタウンミーティングだ。

タウンミーティング開催前に、知事は国際大学の訪問、市長との昼食を挟んでのミーティング。その中で知事は、中途半端になっている学園都市構想を再稼働させたい。又、県が国際大学を応援する会を立ち

上げる等の話をしたと聞いた。

その後知事政策局から、基幹病院を核とする地域づくりについて、国際大学と連携を図りながら早期に具体的な構想を練り上げたいとする考え方が当市に示され「浦佐学園都市構想」に関する懇談会の第1回目が11月29日に開催された。2回目は正月の松もとれぬ1月5日に開催され、その後も数回の懇談会が開催された。そのメンバーは7名で、大和地区の学識者で構成されており、基幹病院特別委員長の駒形議員もメンバーだ。

今年度に入り、より具体的なまちづくりの話合いをと言うことで上記の7名のメンバーに国際大学より2名、浦佐で地域づくりに取組んでいる3名が加わり、5月30日に「八色まちづくり協議会」が発足する。私もそのメンバーに選任される。私は市民と一緒に「教育や医療を核とした人を呼ぶ町づくり」すなわち「学園都市構想」を進めていく覚悟だ。

そこで市長に何う。泉田知事の肝いりでスタートしたが、「学園都市構想」について考えを問う。

〈市長答弁〉

二市三郡の市町村長で学部の誘致運動をすすめたが実らなかった。今、両大学の25周年を機に、県と「学園都市構想」について、魚沼期間病院の設置と併せ検討研究を進めている。

国際大学の規模、特殊性は世界的に知れており、学部設置を最大課題として取組む。そして北里学院の大学昇格運動や国際大学と北里大学の連携も提案して行く。

活動日誌

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----------|----------------|--------------|-----------|----------|-----------|---------|-----------|--------|-------------|-------|---------|--------------|------------|-----|------------------|---------|---------|------------|------------|---------|-----------|------------|-----------|--------|------------|------------|---------|-----------|----------|---------|-----------|----------|--------|---------|
| 12日 | 11日 | 10日 | 9日 | 8日 | 7日 | 3日 | 2日 | 1日 | △ | 29日 | 28日 | 27日 | 26日 | 25日 | 24日 | 23日 | 22日 | 21日 | 17日 | 16日 | 15日 | 14日 | 11日 | 10日 | 7日 | 6日 | 5日 | 1日 | △ | | | | | | |
| 自民党県定期大会 | 斉藤隆景後援会総会 | 三会派研修会(振興局整備部) | 毘沙門堂ボランティア会議 | マエタケえび島会議 | 毘沙門通り懇談会 | 社会実験区長懇談会 | 南魚沼市成人式 | 毘沙門堂春の例大祭 | 芳友会役員会 | 浦佐菊まつり事務局会議 | 新町花見会 | 朱鷺の会花見会 | 毘沙門堂ボランティア会議 | J A政策提案研究会 | 念式典 | 桐生工業関連会社20周年記念式典 | 社会厚生委員会 | 越後ワイン会議 | 新町・川原町市政報告 | 浦佐地区春季消防演習 | 桜井新を囲む会 | 商工会浦佐支部総会 | 三十三番観音県と巡視 | 海外研修やまと総会 | 本町市政報告 | 裸押合講中訪問反省会 | 裸押合講中訪問反省会 | 誘いの道研究会 | 一年議員研修懇談会 | 八色の森浦構総会 | 裸押合講中訪問 | 国際情報高校入学式 | 大崎小学校入学式 | 朱鷺の会総会 | 浦佐婦人会総会 |

●2009年NHK大河ドラマに

「直江兼続公」が主人公の「天地人」が放映

天地人の原作者は、新潟県出身の火坂雅志（1956年生まれ）さんです。火坂さんは野球少年で、帽子の裏に「愛」と書いたら、監督から「根性がたらん!!」とぶん殴られたそうです。あの戦国の世で「愛」を兜に戦った武将・直江兼続公は、私が書く事が宿命なんだと思ったのだそうです。

脚本は、大河ドラマ初執筆となる小松江里子さん。初めて、この大河ドラマの話をいただいたとき「そんな大役はまだ私には早いと思い、迷い不安でありましたが、気持ちを前向きに変えてくれたのが「愛」という言葉でした」と書いています。

制作にあたるNHKの内藤プロデューサーは、「ひたすら「利」を求める戦国時代において、「愛」のために生きた英雄とそれを支える女たちの物語！そして、失われつつある「日本人の品格」を直江兼続公から学んで貰えれば」と話します。

テレビ放映が始まると、1年間で50万人から100万人の観光客の皆さんが南魚沼市に来ると思われます。訪れた皆さんから「又南魚沼市に行きたい」と言われるように、市民一人一人の心温まる接待が何よりも大切です…。まずは、直江兼続公を勉強することから始めよう。

●「おせったいの会」発足する

毘沙門堂に参拝に来られたみなさまに「もてなしの心」「心温まる対応」で接客をしようと、日曜日と3のつく日にお茶出しの奉仕を始めました。

始める前までは「山門・毘沙門堂の事や裸押しまつりのことを聞かれたら説明できないし、御札・お守り等の販売は…そして、場所は…」等々多くの心配事がありました。



当日は、台所からお茶の道具を準備し、長いすに赤い布を巻き座布団を敷きます。そして、行衣を着ます。すると、行衣のせいか毘沙門堂にお務めするせいか、身が引き締まります。

先日、普光寺の方丈様や奥様から「思わぬ接待に参拝者の方がとっても喜んで帰りましたよ」と。そして参加した方も「良かったよ。静寂の中で心が洗われるみたい。新しい発見がありました」と…。

小さな取組みですが、参拝者の皆様に心のこもった対応をする事で、時間はかかりますが、参拝者が増え地域の活性化につながると期待しています。



●編集後記●
7月4日アメリカからメールが届く。「議会を傍聴したことで、南魚沼のために、そして自分のために何をするか決心したので、その報告をしようと思いましたが、自分は農業の道を選ぶことにしました。議会傍聴後、農業を学ぶためにアメリカの大学に留学しています。」という内容のメールです。今年の2月頃、A君は市政への参加の方法について3回くらい質問してきました。その彼が議会を傍聴し、将来の目標をみつけれ、アメリカに渡った。ご両親やご家族の方はさぞビックリしたことと思いますが、「かわい子には旅をさせる」の格言があります。どうか彼の夢の実現のために応援して下さい。
これから夏本番、暑さが一段ときびしくなります。みなさまには健康にご留意されお過ごし下さい。
今回の議会報告、「直江兼続公」に自然と目が向きました。特に次世代を背負う子ども達に、教育の現場で教えてもらいたいと思います。

「関常幸後援会」

夏期研修会

8月19日(日)

直江兼続公史跡巡りと
バーベキュー大会

- 坂戸城跡、雲洞庵、樺澤城跡、龍沢寺見学と研修
- 塩沢「牧之通り」散策と研修、好評であった「野の花館」に再訪

*すみませんが昼食と拝観料は持参です。

- ・参加費2,000円（バーベキュー大会のみの参加大歓迎です。会費は1,500円）
- ・申し込みは各町内の世話人の方へお願いの予定です。
- ・浦佐地区外の申し込みや詳しいことは「関常幸後援会」777-2245までご連絡ください。